

科目名	現代社会と情報ネットワークB	科目コード	1407	単位数	3
担当者名	大柳 幸彦	開講semester	第2semester	開講年次	1年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

● 授業のねらい

ソーシャルネットワーキングサービス・SNSは、多くの若者が利用している情報ネットワークシステムであるが、最近ではアカウントの不正利用や、知り合い同士の空間であるという安心感を利用した詐欺やウイルス配布の被害に遭うなどの事例が発生している。本講義では、SNSの基礎知識を整理し、SNSによるマーケティングを学修する。

● 到達目標

SNSの特徴を理解し、適正に利用することができる。SNSによるマーケティングに精通している。

● 授業内容

- 1週目 講義ガイダンス・オリエンテーション
- 2週目 SNS 概論
- 3週目 LINE 概要
- 4週目 Instagram 概要
- 5週目 Twitter 概要
- 6週目 Facebook 概要
- 7週目 TikTok 概要
- 8週目 YouTube 概要 課題レポート1
- 9週目 インターネット・トラブルの実例と対処法(1) 日常生活の中で気をつけたいこと 友達や社会の関りで気をつけたいこと
- 10週目 インターネット・トラブルの実例と対処法(2) 個人情報について気をつけたいこと ネットでの取引で気をつけたいこと
- 11週目 インターネット・トラブルの実例と対処法(3) 著作権に関して気をつけたいこと ゲームで遊ぶなら気をつけたいこと
- 12週目 インターネット・トラブルの実例と対処法(4) SNSで発信するなら気をつけたいこと ネットを介したコミュニケーションで気をつけたいこと
- 課題レポート2
- 13週目 SNSマーケティング(1) 基礎知識
- 14週目 SNSマーケティング(2) マーケティング実例
- 15週目 SNSマーケティング(3) まとめ 課題レポート3
- 16週目 課題レポートに対する講評を行います。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・各週3時間の予習・復習を行うこと。
- ・授業で使用する資料は、授業の2日前までに配付するので、予習・復習に活用すること。
- ・予習：資料を予め熟読・理解しておくこと。
- ・復習：授業での知識は、整理しておくこと。

● 成績評価の方法・基準

提出された課題レポート1～3で評価します。

● 履修上の留意点

成績の評価は、全16週のうち、10週以上授業に参加した学生を対象とします。

● 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題レポートにコメントをつけてフィードバックを行う。

● テキスト

特になし

● 参考書

桑名由美 小木曾健 『最新 LINE & Instagram & Twitter & Facebook & TikTok ゼロからやさしくわかる本[第2版]』（秀和システム）1,540円
 林雅之 本門功一郎 『デジタル時代の基礎知識『SNSマーケティング』第2版 「つながり」と「共感」で利益を生み出す新しいルール』（翔泳社）1,628円

● 更新日付

2022/02/01 10:04